



「元気な声と、笑顔あふれる学校」を目指して

みかわ すみよ
稲沢北小学校長 三川 純代

今年度より、本校の校長を務めます 三川純代 です。令和2年度春に本校に教頭として赴任して以来、保護者、地域の方々には大変温かく支えていただき、ありがとうございました。立場は変わりましたが、引き続き、どうぞ、よろしくお願いいたします。

穏やかな天候に恵まれた4月6日。保護者、6年生、教職員に見守られる中、入学式が執り行われました。新1年生53名の子どもたちは、みな背筋をピンとさせ、凜々しい顔つきで式に臨むことができました。

令和4年度は、14学級・329名でのスタートです。

本校では、今年度も「元気な声と、笑顔があふれる学校」を目指し、「明るく、元気で、自分の考えをもち、自他を大切にできる児童」の育成を目指して教育活動を進めて参ります。

当たり前のことですが、人は人と関わりながら人生を歩んでいます。関わりを全くのゼロにすることは難しいことです。学校はもちろん学習する場ではありますが、人との関わりの中で様々な経験をし、様々なことを乗り越えていく術、前に進んでいく術を学ぶ場でもあると思います。

本校の児童は、大変素直で心優しい児童ばかりです。しかし、素直なだけに、時には、自分の思いだけを優先させてしまう場面も見られます。友だちとぶつかったり、仲直りをしたり、自分とは異なる考えや思いを知ったりして、自分なりの考えをもつようになります。また、失敗したり、達成感を味わったり…そんな経験をしながら、人として成長していくのだと思います。子どもたちはまだまだ未熟です。保護者の皆様、地域の皆様には、温かい目で見守りながら、子どもたちの成長を支えていただけたらと思います。もちろん、子どもたちには、大人として教えなければならないことはあります。しかし、初めから答えを教えてしまうのではなく、ぜひ考えさせ、一緒に悩んでいただけたらと思います。そして、発達段階に応じてアドバイスをしていただけたら幸いです。

私たち、教職員も子どもたちに寄り添い、共に考えることを大切にしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今後とも稲沢北小学校の教育活動に対しまして、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げ、年度初めの挨拶とさせていただきます。